

東北農政局における輸出拡大に向けた 取り組みについて



2023年10月6日

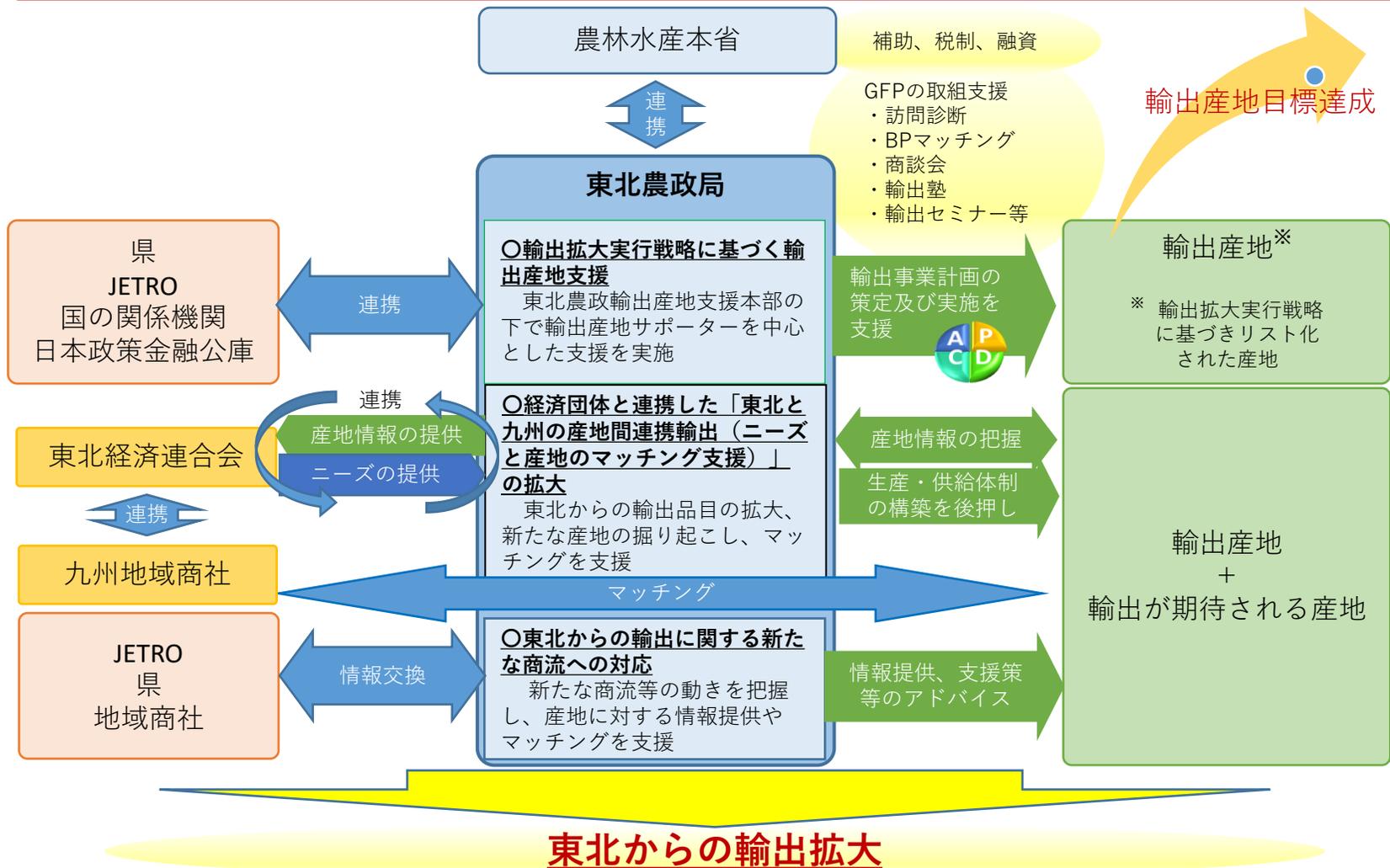
農林水産省

東北農政局

経営・事業支援部輸出促進課 財津博

東北農政局における輸出拡大のための取組方針（令和5年3月改訂）

- ◆ 輸出産地サポーターを中心に、品目担当課と輸出促進課及び県拠点が連携を密にして、県及び輸出産地のヒアリングを通じて輸出産地の課題を明確化し、輸出事業計画の策定及び実施を支援。また、計画の実現に向けたフォローアップ等を実施
- ◆ 東北経済連合会と連携した「東北と九州の産地間連携輸出等（ニーズと産地のマッチング支援）」における輸出品目の拡大と新たな産地の掘り起こしを実施
- ◆ 輸出の成功事例を広く紹介することで、生産者の意識の醸成と他産地への横展開を促進
- ◆ JETRO、県及び地域商社等との情報交換により、新たな商流等の動きを把握し、必要に応じて産地に対する情報提供やマッチング支援を実施



東北農政局管内の輸出拡大実行戦略に基づく輸出産地

令和4年12月

(18品目 175産地)

青森県 5品目14産地

りんご …県内全域
 コメ …県内全域
 ホタテ貝 …青森市、平内町
 清酒 …県内全域
 錦鯉

秋田県 8品目29産地

牛肉 …秋田市
 りんご …県内全域
 コメ …横手市、美郷町
 (コメ・パックご飯・米粉及び米粉製品)
 …大潟村
 合板 …秋田市、男鹿市
 味噌 …県内全域
 清酒 …県内全域
 本格焼酎・泡盛 …大仙市
 錦鯉

山形県 12品目49産地

牛肉 …山形市
 りんご …県内全域
 ぶどう …県内全域
 もも …県内全域
 かき …県内全域
 切り花(啓翁桜) …県内全域
 コメ …県内全域
 菓子 …山形市
 醤油 …県内全域
 清酒 …県内全域
 本格焼酎・泡盛 …米沢市、酒田市、
 寒河江市、長井市、東根市、
 高畠町
 錦鯉

岩手県 8品目20産地

牛肉 …紫波町
 鶏肉 …一関市
 りんご …県内全域
 切り花(りんどう) …八幡平市
 コメ …県内全域
 合板 …宮古市
 醤油 …県内全域
 清酒 …県内全域

宮城県 6品目25産地

いちご …亶理町、山元町
 コメ …登米市、石巻市、東松島市、女川町、
 仙台市、多賀城市、塩釜市、利府町、松島町、
 七ヶ浜町、加美町、色麻町、栗原市、気仙沼市、
 富谷市、大崎市、南三陸町、大和町、大郷町、
 大衡村、涌谷町、美里町
 合板 …石巻市
 味噌 …県内全域
 醤油 …県内全域
 清酒 …県内全域

福島県 11品目38産地

りんご …福島市
 もも …福島市、伊達市、桑折町、国見町
 かき(あんぽ柿) …福島市、伊達市、桑折町、国見町
 切り花(ユキヤナギ) …須賀川市
 (宿根カスミソウ) …昭和村、柳津町、三島町、金山町
 コメ …県内全域
 味噌 …県内全域
 醤油 …県内全域
 清酒 …県内全域
 ウイスキー …郡山市
 本格焼酎・泡盛 …郡山市、白河市、喜多方市、二本松市、只見町
 錦鯉



東北と九州との連携（輸出ニーズマッチング）



1. 東北経済連合会（以下、「東経連」という。）は、九州経済連合会が設立した地域商社・九州農水産物直販（以下、「九直」という。）と連携し、令和元(2019)年7月の山形県産メロンの輸出から始まり、令和3(2021)年の宮城県産サツマイモの取組により本格的な連携輸出が実現し、宮城県産のキャベツや青森県産のもも等、輸出品目が拡大。
2. 九直の主な輸出先として、Da i r y F a r mグループという、アジアに1万店舗以上のスーパーマーケット等を有する流通グループで、商流は、しっかりと確保。更に、これら取引は、国内買取りであり、商談が成立すれば、事業者は輸出に伴う煩雑な手続きや価格リスク等を負うことなく、国内販売と同じ感覚で、輸出に取り組むことが可能。また、九直は、気候や収穫時期の違い等を活かし、東北と九州による、リレー出荷を希望。
3. 東北農政局は、東経連等から提供される情報(バイヤー等からのニーズ)について共通フォーマットを用いて、速やかに県を通じて、ニーズに対応する意欲があり質量面等で安定的な産地からの情報等を得て、九直等とのスムーズな商談機会創出を支援するためのスキームを各県の協力を得て構築。（このスキームは、これ以外にも広く活用）

新たな商流への対応



- **東北GFP事務局による掘り起こし等**
JTB仙台支店（令和5年9月～令和6年3月）
 - ・観光業者等ネットワークも活用し、加工食品（水産、農産物等）事業者等の掘り起こし、輸出に向けた伴走支援
 - ・セミナー、個別商談会、交流会を、令和6年1月に仙台、青森、盛岡で順次開催
 - ・シンガポールへのトライアル輸出、優良事例集の作成 など

- **JETRO仙台と連携したコメ卸業者とのメキシコ向けコメ輸出への支援**
 - ・2月解禁に伴い、輸出産地サポーターにて、JETROとコメ卸業者との3者での意見交換する場を設定。その後、JETROからの情報により商談が成立
 - ・国内商社を通じ、岩手・宮城県産米を、7月に、1コンテナ10トン輸出

- **JETRO仙台が主催するメキシコでの東北・三陸・常磐もの水産品および酒類の試食・試飲会への協力（令和5年7月）**
 - ・JETROからの相談を受け、農政局にてメキシコ向け水産物の衛生証明書を発給。JETROからの情報では、盛大に試食・試飲会が取り行われたとのこと。

【ご案内】農林水産物・食品輸出プロジェクト（GFP）の取組

- GFP（ジー・エフ・ピー）は、Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Projectの略称。農林水産省が推進する日本の農林水産物・食品の輸出プロジェクト。
- 平成30年8月31日に農林水産物・食品の輸出を意欲的に取り組もうとする生産者・事業者等のサポートと連携を図る「GFPコミュニティサイト」を立ち上げ。
- 当該サイトに登録した者を対象に、農林水産省がジェトロ、輸出の専門家とともに産地に直接出向いて輸出の可能性を無料で診断する「輸出診断」を平成30年10月から開始。



GFP登録者へのサービス提供

- 農林漁業者・食品事業者へのサービス
 - ・専門家による無料の輸出診断
 - ・GFPコミュニティサイトで事業者同士が直接マッチング
 - ・GFPビジネスパートナーの紹介等による支援
 - ・輸出のための産地づくりの計画策定の支援
 - ・メンバー同士の交流イベントの参加
 - ・規制情報等の輸出に関連する情報の提供
 - ・セミナー等を通じたGFP登録者の優良事例の共有
 - ・過去のセミナー動画のアーカイブ化による輸出ノウハウの提供
- 輸出商社・バイヤー・物流企業へのサービス
 - ・GFPコミュニティサイトで事業者同士が直接マッチング
 - ・GFPビジネスパートナーの紹介等による支援
 - ・メンバー同士の交流イベントの参加
 - ・規制情報等の輸出に関連する情報の提供
 - ・セミナー等を通じたGFP登録者の優良事例の共有
 - ・過去のセミナー動画のアーカイブ化による輸出ノウハウの提供

GFPの登録状況（8月末時点）

GFP登録者数

区分	登録者数
農林水産物食品事業者	4,478
流通事業者、物流事業者	3,685
合計	8,163

輸出診断申込状況

区分	
輸出診断申込数	1,607
	うち訪問診断希望者
	1,188
訪問診断完了数	701

農林水産物・食品の輸出に関するお問い合わせ先

農林水産物・食品の輸出促進対策

輸出全体 : https://www.maff.go.jp/j/yusyutu_kokusai/index.html

- 農林水産物・食品輸出本部 : <https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/index-1.html>
- 各種証明書・施設認定 : https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/yusyutu_shinsei.html
- 放射性物質に係る規制・対応 : https://www.maff.go.jp/j/export/e_info/hukushima_kakukokukensa.html

あなたを、
生産者の
日本代表にしたい。

四季の豊かなこの国で、だれかを喜ばせたい一心で取り組む生産者のみなさんへ。
海外各国からのニーズが大きくなっている今、みなさんと輸出の成功事例をつくっていききたい。
このコミュニティにぜひ参加して第一歩を踏み出しましょう。農林水産省が全力でサポートします。



1億人ではなく、
100億人を見据えた
農林水産業へ。

こんな方にGFPは最適です！

- 輸出をしたいけど、どうしたらいいかわからない！
- ビジネスパートナーを探したい！
- 輸出に関わる情報を効率よく入手したい！

GFPを通じた成約事例も続々と出ています！

登録
無料

参加を希望する方はまずはメンバー登録を。

WEB : <http://www.gfp1.maff.go.jp>

問い合わせ先 : GFP事務局 Mail : gfp@maff.go.jp



一元的な相談窓口の連絡先

農林水産省 輸出・国際局
輸出支援課 (輸出相談窓口)

☎ 03-6744-7185

平日10時～12時、13時～17時 祝祭日、年末年始を除く

メールからのお問い合わせは、右のQRコードから入って、お問い合わせください。



地方農政局

北海道農政事務所(生産経営産業部 事業支援課) ☎ 011-330-8810

東北農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) ☎ 022-263-7071

関東農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) ☎ 048-740-5351

北陸農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) ☎ 076-232-4233

東海農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) ☎ 052-223-4619

近畿農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) ☎ 075-414-9101

中国四国農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) ☎ 086-230-4258

九州農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) ☎ 096-211-8607

沖縄総合事務局(農林水産部 食料産業課) ☎ 098-866-1673

こちらもお役立てください！

農林水産物・食品の
輸出に関するポータルサイト
<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/>



輸出証明書の申請手続き、輸出先国の
規制情報など、農林水産物・食品の
輸出に関する情報を掲載しています。

更に詳細な情報や、証明書の申請が必要となる等、二次対応が必要な場合には
最適な相談先や証明書の申請先等を紹介いたします。

東北農政局からのお願い



各農政局に民間の専門人材を「輸出産地サポーター」として採用し、輸出産地・事業者の輸出を後押し。東北農政局では2名を配置

お問い合わせ先：022-221-6402

(宮城県仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎A棟)

東北農政局 輸出産地サポーター

島本 一仁 kazuhito_shimamot750@maff.go.jp

大手飲料メーカーのビジネスや食品流通業の営業部長などを歴任した後、自らコンサルティング業を創設。6次産業化プランナーや復興水産販路回復アドバイザーとして事業者の支援、海外における販路開拓支援等の経験を有す。

成田 順治 junji_narita740@maff.go.jp

宮城県及び全国の農業団体に要職を歴任した後、農業団体が出資する米穀卸会社で役員を務めた。生産者の所得向上を目指し、シンガポールや中国等での市場調査などの経験を有す。

東北農政局 経営・事業支援部 輸出促進課 課長

財津 博 hiroshi_zaitu520@maff.go.jp